

## 平成22年2月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月7日

上場取引所 東

上場会社名 マックスバリュ東海株式会社

コード番号 8198 URL <http://www.mv-tokai.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内山一美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 浅倉智

TEL 055-989-5050

四半期報告書提出予定日 平成22年1月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年2月期第3四半期の業績(平成21年3月1日～平成21年11月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	104,427	—	2,081	—	2,084	—	851	—
21年2月期第3四半期	91,122	12.5	3,283	△2.9	3,330	△5.8	1,158	△28.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	48.84	48.80
21年2月期第3四半期	66.28	66.26

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第3四半期	59,623	36,037	60.4	2,066.56
21年2月期	51,584	35,847	69.5	2,056.38

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 36,022百万円 21年2月期 35,842百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	39.00	39.00
22年2月期	—	0.00	—		
22年2月期(予想)				36.00	36.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年2月期の業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	143,900	16.7	3,520	△29.7	3,350	△33.9	1,400	△39.0	80.32

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年2月期第3四半期	17,494,500株	21年2月期	17,494,500株
② 期末自己株式数	22年2月期第3四半期	63,540株	21年2月期	64,740株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年2月期第3四半期	17,429,906株	21年2月期第3四半期	17,472,323株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出の回復や在庫調整などにより、企業業績において一部持ち直しの兆しが見られたものの、依然として厳しい状況が続いており、失業率は高水準で推移し、個人消費は引き続き低迷しております。

食品スーパーマーケット業界におきましても、お客さまの生活防衛意識はさらに高まるとともに、企業間の低価格競争は一層激しさを増し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は「危機こそ改革のチャンス 『コスト競争力』と『現場力』の強化」をスローガンに掲げ、スーパーマーケットの原点に立ち返り、ゼロベースでの改革を進めております。

お客さまの節約志向・低価格志向が継続する中、価格競争力において地域一番を実現すべく、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」などの拡販に努めました。トップバリュは、第1四半期より取り組んできた集合陳列による販売強化が一定の効果を上げるとともに、生活必需品を納得品質・低価格でご提供する「ベストプライス by トップバリュ」の販売も好調に推移したことなどにより、その売上高構成比は当第3四半期累計期間において9.2%（前年同期7.3%）となりました。

また、イオンの電子マネー「WAON」を順次導入し、お買物のたびにポイントがたまるサービス機能を拡充するとともに、WAONカードホルダーの拡大による固定客づくりにも努めました。当第3四半期累計期間においては、WAON対応のレジシステムを83店舗に導入し、当第3四半期会計期間末までの同システムの導入店舗数は85店舗となりました。

一方、売上の確保が厳しい環境のもと、コスト競争力への取組みを一層強化いたしました。イオングループ共同での商品調達の拡大、時間帯別製造の精度向上や値引き・廃棄コントロールの強化によるロス削減などに努めるとともに、管理費及び販売費を中心に経費1%削減を目標とする「K-1大作戦」に継続して取り組みました。同時に、ローコストオペレーションの実現に向け、部門の壁を取り払い、一体となって効率的に作業を進める「大部屋化」への取組みをさらに推進するとともに、商品カテゴリー単位でのカートトラック配送を拡大させ、店内作業の軽減にも取り組みました。

店舗展開におきましては、新店10店舗を開設し、営業基盤をさらに強化するとともに、老朽化の著しい2店舗を閉鎖いたしました。また、9月には、イオンリテール株式会社から同社が静岡県及び愛知県東部エリアで展開するマックスバリュ6店舗を譲り受けたことにより、当第3四半期会計期間末における店舗数は88店舗となりました。同時に、店舗網の拡充に対応すべく、11月にイオングループ共通の事業インフラとして開設されたイオン静岡RDC（リージョナル・ディストリビューション・センター）からの商品供給をスタートさせました。

以上のような取組みを進めてまいりましたが、お客さまの買い控え傾向が一層顕著となり、当第3四半期累計期間の既存店売上高は対前年同期比94.3%と厳しい結果となりました。売上総利益率については、当第3四半期会計期間は25.8%と対前年同期比で0.4%改善したものの、当第3四半期累計期間では25.3%と対前年同期比で0.2%下回りました。一方、販売費及び一般管理費については、既存店で前年同期実績を下回る一定の成果を上げました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は1,044億27百万円（対前年同期比114.6%）、営業利益は20億81百万円（同63.4%）、経常利益は20億84百万円（同62.6%）となりました。また、前期に株式会社シーズンセレクトより譲り受けた店舗等にかかわる減損損失などを特別損失として計上したことにより、四半期純利益は8億51百万円（同73.5%）となりました。

なお、文中の対前年同期比は、参考として記載しております。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態の分析

##### ① 資産

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比し、80億38百万円増加し、596億23百万円となっております。これは主に、新店やイオン静岡RDC等の設備投資、イオンリテール株式会社よりのマックスバリュ6店舗の事業譲受けなどにより、固定資産が127億72百万円増加したこと、現金及び預金が68億8百万円減少したことなどによるものであります。

##### ② 負債

当第3四半期会計期間末の負債合計は、235億86百万円となり、前事業年度末に比し、78億48百万円増加いたしました。これは主に、新店10店舗の開店、マックスバリュ6店舗の事業譲受けなどに伴い、買掛金が13億82百万円、その他流動負債が60億80百万円増加したこと、また、短期借入金が10億円増加したことなどによるものであります。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末の純資産は、360億37百万円となり、前事業年度末に比し、1億90百万円増加しております。これは、四半期純利益の計上8億51百万円、配当金の支払額6億79百万円などによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比し61億8百万円減少し、55億24百万円となっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は33億91百万円となりました。これは税引前四半期純利益が16億20百万円となったこと、新店10店舗の開店やイオンリテール株式会社よりのマックスバリュ6店舗の事業譲受けなどにより、仕入債務の残高が前事業年度末に比し、13億82百万円増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は98億19百万円となりました。これは新店10店舗の開店、イオン静岡RDCの建設などによる有形固定資産の取得による支出81億69百万円や、マックスバリュ6店舗の事業譲受けによる支出33億円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は3億19百万円となりました。これは配当金の支払額6億79百万円及び10億円の短期借入金の増加などによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、2009年10月6日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を当事業年度の第1四半期会計期間から適用し、評価基準については、売価還元平均原価法から売価還元平均原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、当該変更による、当第3四半期累計期間への影響はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,511,253	12,319,900
売掛金	41,017	50,251
商品	2,715,036	2,057,719
繰延税金資産	1,089,079	642,122
その他	2,926,129	1,946,890
貸倒引当金	—	△934
流動資産合計	12,282,517	17,015,948
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	17,707,946	10,196,845
土地	12,594,970	12,313,139
その他(純額)	6,057,664	3,946,370
有形固定資産合計	36,360,581	26,456,355
無形固定資産		
のれん	2,679,713	1,188,715
その他	208,745	205,737
無形固定資産合計	2,888,459	1,394,452
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,123,914	2,190,439
差入保証金	3,333,009	3,239,684
その他	1,706,832	1,376,618
貸倒引当金	△72,190	△88,989
投資その他の資産合計	8,091,566	6,717,753
固定資産合計	47,340,606	34,568,561
資産合計	59,623,124	51,584,509
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	8,721,771	7,339,157
短期借入金	1,000,000	—
未払法人税等	656,182	976,251
賞与引当金	77,231	487,757
役員賞与引当金	—	47,490
役員業績報酬引当金	49,635	—
店舗閉鎖損失引当金	95,456	149,330
その他	8,828,522	2,748,174
流動負債合計	19,428,798	11,748,161

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月28日)
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	3,314,929	3,154,007
商品券回収損失引当金	34,019	35,054
その他	808,282	800,279
<b>固定負債合計</b>	<b>4,157,231</b>	<b>3,989,341</b>
<b>負債合計</b>	<b>23,586,029</b>	<b>15,737,502</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,167,850	2,167,850
資本剰余金	2,893,374	2,893,374
利益剰余金	30,974,750	30,804,286
自己株式	△85,257	△86,964
<b>株主資本合計</b>	<b>35,950,717</b>	<b>35,778,545</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	71,350	63,601
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>71,350</b>	<b>63,601</b>
<b>新株予約権</b>	<b>15,026</b>	<b>4,860</b>
<b>純資産合計</b>	<b>36,037,094</b>	<b>35,847,007</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>59,623,124</b>	<b>51,584,509</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)
売上高	104,427,847
売上原価	78,027,731
売上総利益	26,400,115
その他の営業収入	1,975,819
営業総利益	28,375,934
販売費及び一般管理費	26,294,010
営業利益	2,081,924
営業外収益	
受取利息	18,328
受取配当金	1,383
違約金収入	17,275
雑収入	10,895
営業外収益合計	47,883
営業外費用	
支払利息	11,993
シンジケートローン手数料	32,000
雑損失	1,760
営業外費用合計	45,753
経常利益	2,084,054
特別利益	
貸倒引当金戻入額	17,733
補助金収入	77,063
その他	8,442
特別利益合計	103,239
特別損失	
固定資産売却損	6,090
固定資産除却損	51,884
減損損失	438,139
店舗閉鎖損失引当金繰入額	36,537
リース解約損	20,599
その他	13,540
特別損失合計	566,792
税引前四半期純利益	1,620,501
法人税、住民税及び事業税	1,066,588
法人税等調整額	△297,318
法人税等合計	769,269
四半期純利益	851,231

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	1,620,501
減価償却費	1,629,204
減損損失	438,139
のれん償却額	154,131
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△17,733
賞与引当金の増減額(△は減少)	△410,526
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△47,490
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	49,635
退職給付引当金の増減額(△は減少)	160,922
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△53,873
商品券回収損失引当金の増減額(△は減少)	△1,035
受取利息及び受取配当金	△19,712
支払利息	11,993
固定資産売却損益(△は益)	6,090
固定資産除却損	51,884
売上債権の増減額(△は増加)	9,233
たな卸資産の増減額(△は増加)	△677,036
仕入債務の増減額(△は減少)	1,382,613
その他	466,077
小計	4,753,020
利息及び配当金の受取額	26,894
利息の支払額	△9,275
法人税等の支払額	△1,379,541
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,391,097</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	700,000
有形固定資産の取得による支出	△8,169,453
有形固定資産の売却による収入	91,511
無形固定資産の取得による支出	△60,555
固定資産譲渡予約契約に伴う手付金収入	1,300,000
敷金及び保証金の差入による支出	△311,190
敷金及び保証金の回収による収入	150,350
営業譲受による支出	△3,300,000
その他	△219,938
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△9,819,276</b>



(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,000,000
自己株式の取得による支出	△708
配当金の支払額	△679,760
その他	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	319,532
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,108,646
現金及び現金同等物の期首残高	11,633,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,524,598

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間(平成20年3月1日～11月30日)

科目	前年同四半期 (平成21年2月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	91,122,202
II 売上原価	67,917,678
売上総利益	23,204,523
III その他の営業収入	1,728,139
営業総利益	24,932,663
IV 販売費及び一般管理費	21,649,639
営業利益	3,283,023
V 営業外収益	76,360
受取利息及び配当金	54,692
その他	21,667
VI 営業外費用	29,247
支払利息	13,182
その他	16,064
経常利益	3,330,136
VII 特別利益	122,307
固定資産売却益	32,404
貸倒引当金戻入益	37,327
補助金収入	20,100
その他	32,476
VIII 特別損失	917,931
固定資産売却損	15,418
固定資産除却損	11,353
減損損失	110,604
関係会社株式評価損	656,621
閉店損失引当金繰入額	50,193
商品券回収損失引当金繰入額	37,000
その他	36,740
税引前四半期純利益	2,534,512
税金費用	1,376,417
四半期純利益	1,158,094

なお、前年同四半期は連結財務諸表を作成していたため、個別の四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

## 6. その他の情報

業績の推移、商品別売上高等につきましては本日(平成22年1月7日)公表の「2010年2月期第3四半期決算参考資料」をご覧ください。

## 2010年2月期 第3四半期決算参考資料

目次	ページ
1. 業績の推移	1
2. 主要財務指標	1
3. 販売費及び一般管理費の状況	2
4. 設備投資の状況	2
5. 従業員の状況	2
6. 商品別売上高等の状況	3
7. 売上・客数等の状況	4
8. 店舗の状況	5

※本資料において、単位未満の金額は切り捨て、  
比率は四捨五入で表記



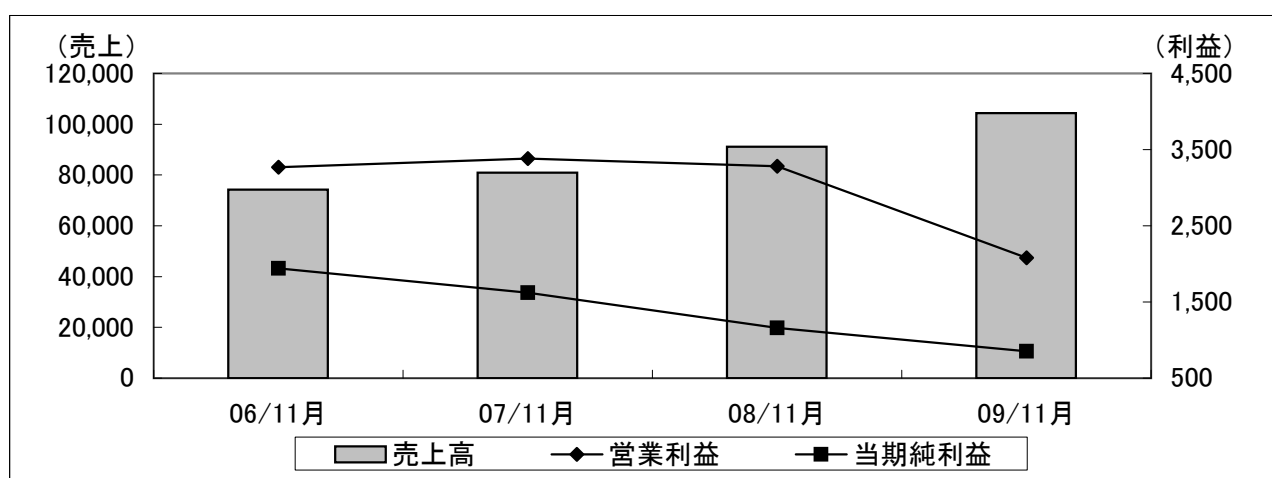
マックスバリュ東海株式会社

## 1.業績の推移

(百万円・%)

	2007年11月期		2008年11月期		2010年2月期 第3四半期 累計期間 2009年3月1日～ 2009年11月30日			2010年2月期 第3四半期 会計期間 2009年9月1日～ 2009年11月30日		
	前期比		前期比		前期比			前期比		
					個別 対比	連結 対比		個別 対比	連結 対比	
売上高	80,970	109.0	91,122	112.5	104,427	114.6	112.0	35,860	117.5	112.4
営業利益	3,381	103.5	3,283	97.1	2,081	63.4	73.1	938	93.2	133.7
経常利益	3,533	106.9	3,330	94.2	2,084	62.6	72.1	913	90.8	130.4
当期純利益	1,620	83.5	1,158	71.4	851	73.5	73.5	480	-	315.4
総資産	48,898	109.4	53,423	109.3	59,623	111.6	111.4	59,623	111.6	111.4
純資産	33,505	105.1	34,727	103.6	36,037	103.8	103.8	36,037	103.8	103.8
1株当たり四半期純利益(円)	92.68	83.5	66.28	71.5	48.84	73.7	73.7	-	-	-
1株当たり純資産(円)	1,915.69	105.2	1,992.15	104.0	2,066.56	103.7	103.7	-	-	-

注)2010年2月期第3四半期は、前期が連結決算であったため、個別・連結対比の前期比を併記しております。



(百万円・%)

	2007年2月期		2008年2月期		2009年2月期		2010年2月期 (見込)	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	100,657	115.1	110,848	110.1	123,354	111.3	143,900	116.7
営業利益	4,786	120.3	4,948	103.4	5,007	101.2	3,520	70.3
経常利益	4,851	121.2	5,089	104.9	5,071	99.7	3,350	66.1
当期純利益	2,598	91.1	2,527	97.3	2,295	90.8	1,400	61.0
総資産	44,269	108.1	48,723	110.1	51,584	105.9	-	-
純資産	32,517	107.2	34,372	105.7	35,847	104.3	-	-
1株当たり当期純利益(円)	148.57	61.3	144.52	97.3	131.49	91.0	80.32	61.1
1株当たり純資産(円)	1,859.12	71.6	1,965.28	105.7	2,056.38	104.6	-	-

## 2.主要財務指標

(%)

	2007年11月期	2008年11月期	2010年2月期 第3四半期 2009年3月1日～ 2009年11月30日	2009年2月期
売上総利益率	25.5	25.5	25.3	25.9
売上高営業利益率	4.2	3.6	2.0	4.1
総資本経常利益率	7.6	6.5	3.7	10.1
総資本当期利益率	3.5	2.3	1.5	4.6
売上高総資本回転率	1.7	1.8	1.9	2.5
自己資本経常利益率	10.7	9.6	5.8	14.4
自己資本当期利益率	4.9	3.4	2.4	6.5
流動比率	217.4	133.5	63.2	144.8
固定比率	69.4	97.1	131.4	96.4
自己資本比率	68.5	65.0	60.4	69.5

### 3.販売費及び一般管理費の状況

(百万円・%)

	2007年11月期		2008年11月期		2010年2月期 第3四半期 累計期間 2009年3月1日～ 2009年11月30日		2010年2月期 第3四半期 会計期間 2009年9月1日～ 2009年11月30日		2009年2月期	
		前期比 構成比		前期比 構成比		前期比 構成比		前期比 構成比		前期比 構成比
人件費	10,997	114.1 13.6	12,422	113.0 13.6	14,335	115.4 13.7	4,933	118.1 13.8	16,695	110.2 13.5
販売費	1,518	51.8 1.9	1,679	110.6 1.8	2,230	132.8 2.2	735	136.6 2.0	2,362	111.9 1.9
管理費	6,424	104.3 7.9	7,546	117.5 8.3	9,727	128.9 9.3	3,348	128.7 9.3	10,184	116.9 8.3
合計	18,940	101.2 23.4	21,649	114.3 23.7	26,294	121.5 25.2	9,016	123.2 25.1	29,242	112.6 23.7

注) 構成比は売上高対比にて表示しております。

### 4.設備投資の状況

(百万円)

	2008年2月期	2009年2月期	2010年2月期 第3四半期 2009年3月1日～ 2009年11月30日	2010年2月期 (見込)
新設店舗	1,480	1,759	7,402	8,056
その他	5,731	8,548	6,369	6,669
合計	7,211	10,307	13,771	14,725
減価償却費	1,457	1,783	1,783	2,733

### 5.従業員の状況

(人・%)

	2008年2月期		2009年2月期		2010年2月期 第3四半期	
		構成比		構成比		構成比
従業員合計	845	19.0	1,001	19.9	1,107	19.1
男子	749	16.8	893	17.8	977	16.8
女子	96	2.2	108	2.1	130	2.3
パートタイマー	3,609	81.0	4,022	80.1	4,697	80.9
合計	4,454	100.0	5,023	100.0	5,804	100.0
新入社員の状況	57 (2007年4月入社)		43 (2008年4月入社)		74 (2009年4月入社)	

注) 1. 従業員の人数は期末人員数です。

2. パートタイマーはアルバイトを含み期中平均人員(2010年2月期 第3四半期は、2009年3月から11月)を8H換算で表示しております。

## 6.商品別売上高等の状況

### 商品別売上高と構成比の状況

(百万円・%)

	2007年11月期			2008年11月期			2010年2月期 第3四半期 累計期間 2009年3月1日～ 2009年11月30日			2010年2月期 第3四半期 会計期間 2009年9月1日～ 2009年11月30日		
		構成比	食品内 構成比		構成比	食品内 構成比		構成比	食品内 構成比		構成比	食品内 構成比
青果	10,330	12.8	13.8	11,413	12.5	13.5	13,327	12.8	13.7	4,595	12.8	13.8
鮮魚	7,030	8.7	9.4	7,632	8.4	9.0	7,987	7.7	8.2	2,673	7.4	8.0
精肉	6,297	7.8	8.4	7,454	8.2	8.8	8,606	8.2	8.9	3,034	8.5	9.1
生鮮計	23,657	29.3	31.6	26,501	29.1	31.3	29,921	28.7	30.8	10,304	28.7	30.9
フード	9,103	11.2	12.2	10,316	11.3	12.2	11,591	11.1	12.0	3,908	10.9	11.8
生鮮フード計	32,761	40.5	43.8	36,818	40.4	43.5	41,513	39.8	42.8	14,212	39.6	42.7
デイリー	19,592	24.2	26.2	22,154	24.3	26.2	25,599	24.5	26.4	8,874	24.7	26.7
グロッサリー	22,462	27.7	30.0	25,629	28.1	30.3	29,875	28.6	30.8	10,168	28.4	30.6
食品計	74,816	92.4	100.0	84,602	92.8	100.0	96,987	92.9	100.0	33,255	92.7	100.0
ノンフーズ	5,785	7.1	-	6,157	6.8	-	7,050	6.8	-	2,477	6.9	-
その他	369	0.5	-	362	0.4	-	389	0.3	-	127	0.4	-
一次加工所他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	80,970	100.0	-	91,122	100.0	-	104,427	100.0	-	35,860	100.0	-

注)フードとは惣菜、寿司、ベーカリー等であります。

### 商品別荒利益率の状況

	2007年11月期		2008年11月期		2010年2月期 第3四半期 累計期間 2009年3月1日～ 2009年11月30日		2010年2月期 第3四半期 会計期間 2009年9月1日～ 2009年11月30日	
		増減		増減		増減		増減
青果	19.1	-0.2	19.0	-0.1	19.3	0.3	20.9	1.6
鮮魚	26.5	-0.8	25.4	-1.1	23.9	-1.5	24.5	-0.2
精肉	29.7	-0.1	30.1	0.4	31.0	0.9	32.4	0.8
生鮮計	24.1	-0.4	23.9	-0.2	23.9	0.0	25.2	0.9
フード	46.0	0.0	45.8	-0.2	44.6	-1.2	44.5	-0.4
生鮮フード計	30.2	-0.2	30.1	-0.1	29.7	-0.4	30.5	0.6
デイリー	26.9	0.1	26.6	-0.3	26.3	-0.3	26.7	0.5
グロッサリー	18.8	-0.1	18.7	-0.1	18.6	-0.1	18.6	0.2
食品計	25.9	-0.2	25.7	-0.2	25.4	-0.3	25.9	0.4
ノンフーズ	19.8	0.2	20.0	0.2	20.0	0.0	21.1	0.5
その他	14.8	0.2	14.9	0.1	17.5	2.6	17.0	1.6
一次加工所他	0.1	0.0	0.2	0.1	0.3	0.1	0.3	0.0
合計	25.5	-0.2	25.5	0.0	25.3	-0.2	25.8	0.4

注)一次加工所他の荒利率は、売上高の合計額に対する比率を表示しております。

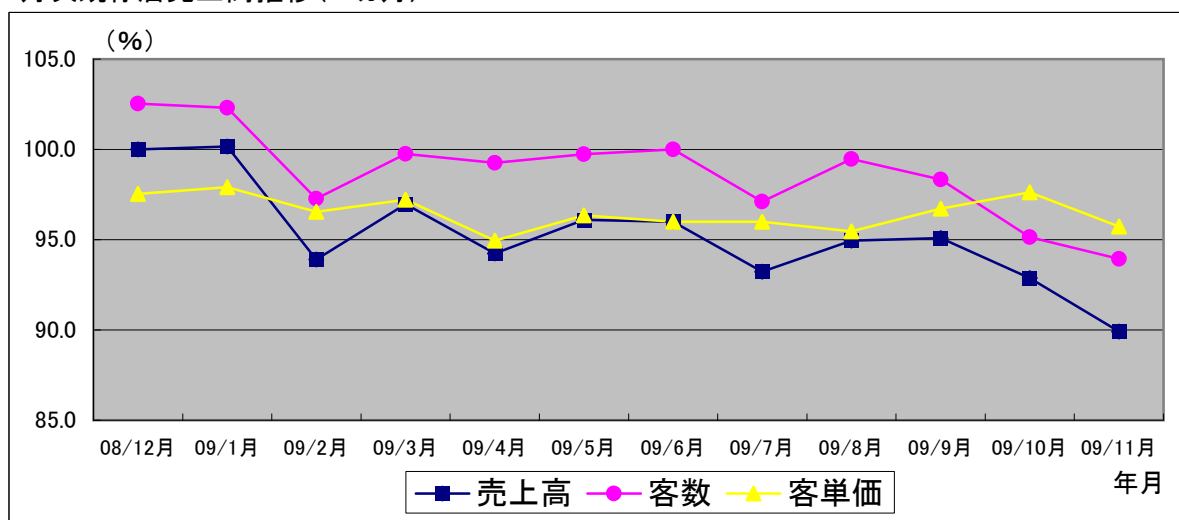


7.売上・客数等の状況

(%)

		2007年2月期	2008年2月期	2009年2月期	2010年2月期 第3四半期 累計期間 2009年3月1日～ 2009年11月30日	2010年2月期 第3四半期 会計期間 2009年9月1日～ 2009年11月30日
		前期比	前期比	前期比	前期比	前期比
売上高	全店	117.4	110.9	110.3	114.6	117.5
	既存店	104.1	101.4	100.4	94.3	92.6
客数	全店	117.3	112.6	114.0	120.6	122.1
	既存店	104.2	102.2	101.5	98.0	95.8
客単価	全店	100.1	98.4	96.7	95.0	96.2
	既存店	99.8	99.2	98.9	96.2	96.7
1品単価	全店	97.5	98.3	100.7	96.4	96.7
	既存店	98.5	99.0	101.7	97.4	97.2
買上点数	全店	102.6	100.1	96.0	98.5	99.5
	既存店	101.3	100.2	97.3	98.9	99.4

月次既存店売上高推移(12ヵ月)



月次営業数値の状況(既存店昨年比)

(%)

	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
売上高	100.0	100.2	93.9	97.0	94.2	96.1
客数	102.5	102.3	97.3	99.7	99.3	99.7
客単価	97.5	97.9	96.5	97.2	94.9	96.3
1品単価	101.1	100.1	99.6	98.2	98.8	98.5
買上点数	96.5	97.8	97.0	99.0	96.1	97.8
	09/6月	09/7月	09/8月	09/9月	09/10月	09/11月
売上高	96.0	93.2	94.9	95.1	92.9	89.9
客数	100.0	97.1	99.5	98.3	95.1	93.9
客単価	96.0	96.0	95.5	96.7	97.6	95.7
1品単価	94.8	97.6	96.6	96.4	97.6	97.7
買上点数	101.2	98.3	98.8	100.3	100.0	98.0

## 8.店舗の状況

### エリア別店舗数

(店)

	2008年2月期	2009年2月期	2010年2月期 第3四半期	2010年2月期 (見込)
静岡県伊豆地区	12	13	13	13
静岡県東部地区	15	16	21	21
静岡県中部地区	9	7	10	10
静岡県西部地区	11	22	25	23
静岡県	47	58	69	67
神奈川県	8	8	9	9
山梨県	4	6	7	7
愛知県	2	2	3	3
合計	61	74	88	86

### 売場面積の状況

(㎡)

	2008年2月期	2009年2月期	2010年2月期 第3四半期	2010年2月期 (見込)
売場面積	97,500	116,690	154,120	150,713
新規出店	14,669 (11店)	21,425 (15店)	39,642 (16店)	39,642 (16店)
閉鎖等	4,832 (3店)	2,234 (2店)	2,212 (2店)	5,619 (4店)
平均店舗年齢	8.0年	9.2年	8.3年	8.5年

注) 新規出店には、2009年9月にイオンリテール株式会社から譲り受けた6店舗を含みます。